

[IaaS Compute VM Optional Menu] Windows Server Failover Clustering 向 けクォーラムディスク作成マニュアル

v2.0.0

Table of Contents

Table of Contents	2
1 はじめに	3
1.1 本書の目的、位置づけ	3
1.2 事前にご準備いただくもの	3
1.3 関連するサービス説明書	3
1.4 本書のご利用にあたって	4
2 クォーラムディスクの作成手順	5
2.1 環境.....	5
2.2 クォーラムディスクの作成	5

1 はじめに

1.1 本書の目的、位置づけ

- 本書は、Enterprise Cloud for ERP（以下、「本サービス」と記載します）上で、当社が提供する IaaS Compute VM Optional メニューをご利用するお客さまを対象としています。
- IaaS Compute VM Optional メニューの「Windows Server Failover Clustering Setup for IaaS Compute VM」では、クラスター構成に必要なクォーラムディスクをお客様にて作成いただきます。本書は、クォーラムディスクを AD サーバー上に作成する手順を説明します。

1.2 事前にご準備いただくもの

- Windows Server Failover Clustering with Single AD Setup for IaaS Compute VM メニュー、Windows Server Failover Clustering with Paired AD Setup for IaaS Compute VM メニュー、またはお客様にて作成された AD サーバー
- 作業端末
作業端末では以下の操作を行います。
 - クォーラムディスクの作成

1.3 関連するサービス説明書

IaaS Compute VM Optional メニュー、ならびに関連するメニューのサービス仕様については以下をご参照ください。

- 第 4.1 編 IaaS Compute VM
- 第 4.2 編 IaaS Compute VM Optional Menu
- 第 7.4 編 SIOS Technology Software License

1.4 本書のご利用にあたって

本書を参照いただくにあたって、以下の点にご留意ください。

- 本書は、IaaS Compute VM Optional メニュー、ならびに関連するメニューのサービス仕様についての知識があることを前提としています。
- 本書の記載は、予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2 クォーラムディスクの作成手順

2.1 環境

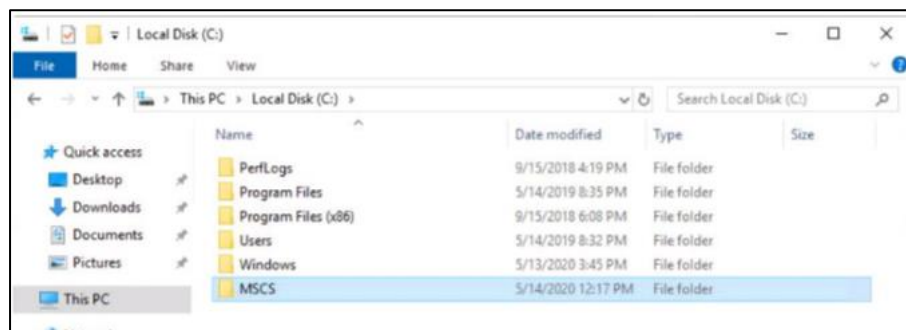
本書は、以下の環境を前提に手順を記載しております。

ノード	プライマリノード	セカンダリーノード	AD サーバー
VM 構成	Core	Basic	Core
ホスト名	ASCS1host	ASCS2host	ADhost
OS	Windows Server 2019 Datacenter	Windows Server 2019 Datacenter	Windows Server 2019 Datacenter
DataKeeper	v8.7.1	v8.7.1	-
クラスター名	ASCS-CL	ASCS-CL	-
クォーラムディスクの 配置場所	-	-	C:¥MSCS

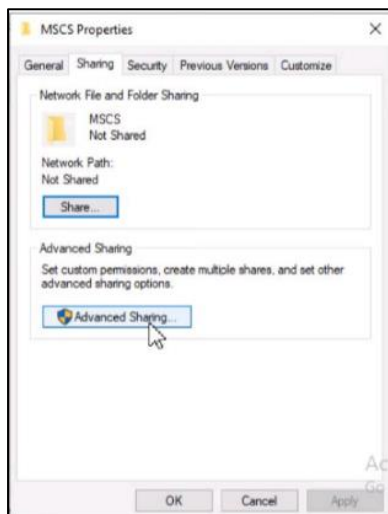
2.2 クォーラムディスクの作成

AD サーバーにログインします。

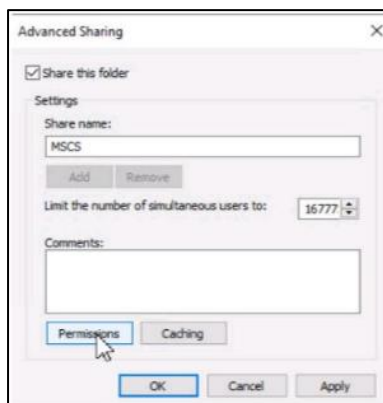
C ドライブの直下に新規フォルダを作成し、フォルダ名を「MSCS」とします。



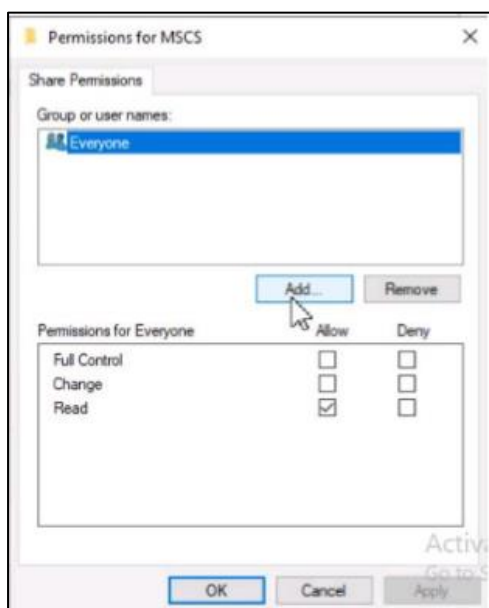
フォルダのプロパティを開き、Advanced Sharing をクリックします。



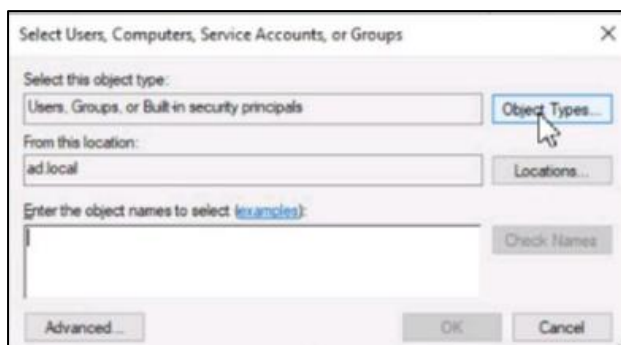
Share the folder にチェックを入れ、Permissions をクリックします。



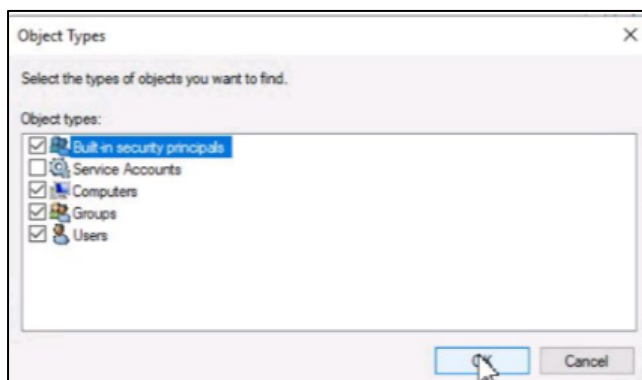
Add をクリックします。



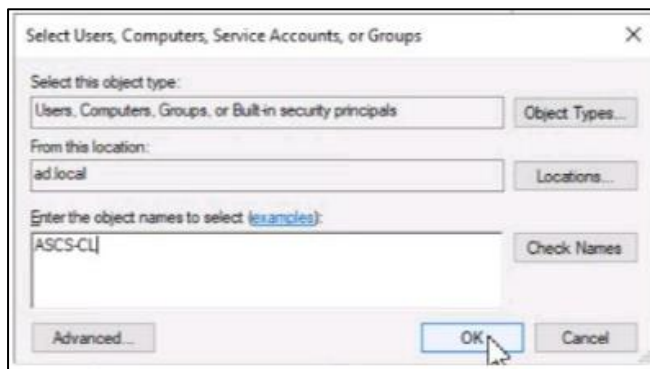
Object Types をクリックします。



Computers にチェックを入れ、OK をクリックします。



クラスター名を入力し、OK をクリックします。



Group or user names から入力したクラスター名を選択し、Full Control の Allow にチェックを入れ、OK をクリックします。

